

11.経営規模等評価申請について

経営規模等評価申請の書類作成の方法について説明します。
基本情報は全て入力済みであることを前提にしています。

メニュー：経営規模等評価申請[日本建設]

経営規模等評価申請書	工事種別完成工事高 工事種別元請完成工事高
技術職員名簿	その他の審査項目
工事種別完成工事高付表	経理処理の適正を確認した旨 の書類
技能者名簿	建設機械のリース契約に 関する申出書
工事種別完成工事高付表 (JCIP準拠)	
印刷(P)	申請手続へ戻る(B)

[印刷] ……………「印刷オプション」画面に移ります。

[申請手続きに戻る] …「業務選択」画面に戻ります。

11-1 経営規模等評価申請書

経営規模等評価申請書の作成では、基本情報以外で経営規模等評価申請書に必要なデータを入力します。あらかじめ財務諸表を作成していると自己資本額・利益額を呼び込むことができます。

- 1 ページ

入力：経営規模等評価申請書(経営規模等評価再審査申立書、総合評定値請求書)

1ページ(F1) 2ページ(F2) 都道府県独自項目(F3)

① 申請時の許可番号 国土交通大臣 (特 21) 第 122328 号 平成21年06月20日

② 前回申請時の許可番号 国土交通大臣 (般) 第 号 支庁コード 0

③ 審査基準日 平成26年06月30日 ※(現在の年+決算月+決算日)が規定値となります。 ※北海道の独自項目

④ 申請等の区分 1 ※区分の数値については、記載要領や申請の手引き等をご参照下さい。

④ 処理の区分 0 空欄 ※区分の数値については、記載要領や申請の手引き等をご参照下さい。

許可を受けている建設業

土	建	大	左	と	石	屋	電	管	タ	鋼	筋	ほ	し	ゆ	板	ガ	塗	防	内	機	絶	通	園	井	具	水	消	清	解	
2	2				2					1					2						1	1			2					

※一般・1 特定・2

⑤ 経営規模等評価対象建設業

土	建	大	左	と	石	屋	電	管	タ	鋼	筋	ほ	し	ゆ	板	ガ	塗	防	内	機	絶	通	園	井	具	水	消	清	解	

申請を代行または代理する行政書士以外の書類作成者がある場合には、その作成者を入力して下さい

手続代行者欄の印刷

1ページ目 2ページ目 両方

※※※※「営業年数」欄は、「その他の審査項目」に印刷されます。※※※

⑥ 営業年数 56 (年) 許可年月日 休業等期間 備考(組織変更等)

営業年数を自動計算する 昭和32年10月11日 0年 0か月

印刷(P) キャンセル 登録(O)

[印刷] ……………「印刷オプション」画面に移ります。

[キャンセル] …入力したデータを登録せず、「メニュー：経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……………入力した情報を登録します。

① 前回申請時の許可番号

前回申請時の許可番号を入力します。

② 審査基準日

審査基準日を入力してください。現在の年+決算月+決算日が規定値になります。

③ 申請等の区分

▼をクリックし申請等の区分を選択します。

※区分につきましては記載要領や申請の手引き等をご覧ください。

④処理の区分

▼をクリックし処理の区分を選択します。

※区分につきましては記載要領や申請の手引き等をご覧ください。

⑤経営規模等評価対象建設業

経審を受ける業種の欄でクリックをすると {9} が自動的に入力します。もう一度クリックすると消去します。

⑥営業年数

営業年数は初期値では自動計算します。（「顧客基本情報：許可情報」の建設業の最初の登録及び許可に登録した年月日より算出します。）『営業年数を自動計算する』のチェックを外すと手入力することができます。

・ 2 ページ

入力：経営規模等評価申請書(経営規模等評価再審査申立書、総合評価値請求書)

1ページ(F1) 2ページ(F2) 都道府県独自項目(F3)

⑦ 自己資本額 120,000 (千円) ⑦-1 審査対象 1基準決算 基準決算 120,000 (千円)
財務諸表のデータを読み込(自己資本額)>> ⑦-1 22期平均 直前の審査基準日 0 (千円)
※審査対象が「1:基準決算」の場合、「基準決算」「直前の審査基準日」欄の値は印刷されません。

⑧ 利益額(2期平均) 19,445 (千円) ⑧-1 審査対象事業年度 審査対象事業年度の
利益額=営業利益+減価償却実施額 前審査対象事業年度
(利払前税引前償却前利益) 営業利益(千円) 11,000 22,000
⑧-1 減価償却実施額(千円) 340 5,550
財務諸表のデータを読み込(利益額)>>

⑨ 「自己資本額」「利益額」の額が0未満の場合
 自己資本額を0として印刷する 利益額を0として印刷する

⑩ マイナス記号の位置 数字のすぐ横 カラムの一番左端 ※印刷オプションでマイナス記号を「△」や「▲」に変更できます。

⑪ 登録経営状況分析機関番号 9 株式会社 経営状況分析センター

経営規模等評価の再審査の申立を行う場合は、以下の内容を入力してください。

審査結果の通知番号	審査結果の通知年月日

再審査を求める事項	再審査を求める理由

※Ctrlキー+Enterキーの改行は使用しないで下さい。

2ページ目に申請者欄を印刷する

印刷(P) キャンセル 登録(C)

[印刷] ……………「印刷オプション」画面に移ります。

[キャンセル] …入力したデータを登録せず、「メニュー：経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……………入力した情報を登録します。

⑦財務諸表のデータを読み込(自己資本額)

作成している財務諸表から自己資本額を読み込むことができます。

⑦-1 審査対象

審査対象を選択します。選択した審査対象で自己資本額を表示します。

⑧財務諸表のデータを読み込（利益額）

作成している財務諸表から利益額（営業利益、減価償却実施額）を読み込みます。

⑧-1 営業利益／減価償却実施額

読み込まれた金額を表示します。

⑨「自己資本額」「利益額」が0未満の場合

チェックを入れると0として印刷します。

⑩マイナス記号の位置

マイナス記号を表示する位置を選択します。

⑪登録経営情報分析機関番号

変更することはできません。

・都道府県独自項目

入力：経営規模等評価申請書(経営規模等評価再審査申請書、総合評価値請求書)

1ページ(F1) 2ページ(F2) 都道府県独自項目(F3)

予約受付番号(福岡県用) 郵送年月日

総職員数(熊本県用)

⑫ 利益額の内訳の下余白
(千葉県、神奈川県用)

	営業利益	営業利益
<input type="checkbox"/> この欄を印刷する		
※ 決算期変更等の事情がある場合に記載します。		
	減価償却実施額	減価償却実施額

⑬ 入力アシスト

⑭ 利益額2期平均 マイナス時、千円未満の端数を繰り上げる
 千円未満の端数を四捨五入する

自己資本額 マイナス時、千円未満の端数を繰り上げる 2期平均再計算

印刷(P) キャンセル 登録(C)

[印刷] ……………「印刷オプション」画面に移ります。

[キャンセル] …入力したデータを登録せず、「メニュー：経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……………入力した情報を登録します。

⑫利益額の内訳の下余白（千葉県、神奈川県用）

余白に計算過程を入力するには {この欄を印刷する} にチェックを入れ入力します。

⑬入力アシスト

⑬の千葉県、神奈川県用の入力欄へのアシスト機能です。

計算式のフォーマットを代入します。該当する数字を入力してください。



[はい] ……………下記画面のように計算式を代入します。計算式を書換えてください。

利益額の内訳の下余白 (千葉県、神奈川県用)	営業利益	営業利益
<input type="checkbox"/> この欄を印刷する	000,000 × 0/0 = 000,000	000,000 × 0/0 = 000,000
<input checked="" type="checkbox"/> この欄を印刷する	000,000 × 0/0 = 000,000	000,000 × 0/0 = 000,000
※ 決算期変更等の事情がある場合に記載します。	減価償却実施額	減価償却実施額
	000,000 × 0/0 = 000,000	000,000 × 0/0 = 000,000
	000,000 × 0/0 = 000,000	000,000 × 0/0 = 000,000

入力アシスト

[いいえ] ……………「入力：経営規模等評価申請書」画面に戻ります。

⑭端数処理の選択

端数の処理を選択することができます。

「利益額2期平均」を選択した場合は [2期平均再計算] をクリックしてください。

11-2 工事種類別完成工事高/工事種類別元請完成工事高

• 基本情報

入力：工事種類別完成工事高

基本情報 オプション情報

①

決算期間	今期	前期	前々期	前々々々期	前々々々々期	前々々々々々期
	令和04/02	令和05/01	令和03/02	令和04/01	令和02/02	令和03/01
	平成31/02	令和02/01	平成30/02	平成31/01	平成29/02	平成30/01

※今期～前々々々々々期には決算期間を入力して下さい。 ※その期の決算日が月末では無いときに、チェックを付けます。 平均方法 2年 3年

②

印刷	業種	内訳	業種名	今期完工高	前期	前々期	前々々々期	前々々々々期	前々々々々々期
<input checked="" type="checkbox"/>	1	0	④ 土木一式	完工高 1,219,050	1,367,177	1,477,781	0	0	
				元請 1,219,050	1,200,546	1,300,504	0	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	1	1	プレストレストコンクリート構造物	完工高 0	540	0	0	0	
				元請 89,002	59,822	120,122	0	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	2	0	建築一式	完工高 89,002	59,892	68,771	0	0	
				元請 0	0	0	0	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	5	0	とび・土工・コンクリート	完工高 250,125	456,745	45,357	0	0	
				元請 250,125	456,745	45,357	0	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	8	0	電気	完工高 1,542,174	1,205,775	988,752	0	0	
				元請 1,255,434	895,726	988,752	0	0	
<input type="checkbox"/>	0	0		完工高 0	0	0	0	0	

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

直3データ読込(A)

←1期戻す(R) 1期進める→(S)

合計確認(T) 印刷(P) キャンセル 登録(C)

[←1期戻す] ……各期の決算期間、完工高、元請金額を1期ずつ戻します。

(例：前期→今期、前々期→前期)

[1期進める→] ……各期の決算期間、完工高、元請金額を1期ずつ進めます。

(例：今期→前期、前期→前々期)

[合計確認] ……現在入力している合計金額を確認することができます。

工事種類別完成工事高：合計確認

合計	前/前々 審査対象	審査対象営業年度
完工高	1,530,347	1,302,378
元請	1,530,347	1,302,378

戻る(B)

[キャンセル] ……入力した内容を登録せずに画面を閉じ、「メニュー：経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……入力した内容を登録します。

①決算期間

{今期} {前期} {前々期} {前々々期} {前々々々期} {前々々々々期} は、今期～前々々々々期迄の決算期間を入力します。

通常決算期変更がない場合2期平均の場合前期のみ、3期平均の場合前期と前々期が必要です。

②平均方法

計算方法を選択します。

③業種

業種を選択します。 [...] をクリックすると業種のリストを表示します。

③-1 業種内訳

内訳工事がある場合は▼をクリックして {1} を選択します。

- ・土木一式工事…PC（プレストレストコンクリート）工事
- ・とび・土工・コンクリート工事…法面処理工事
- ・鋼構造物工事…鋼橋上部工事

④完工高/元請

各業種の {完工高} {元請} 欄に金額を入力します。

⑤積上

積上げ先の業種を選択してクリックすると、積上げる業種と金額を入力することができます。

積上は1業種につき、4業種迄登録できます。

※入力された金額は工事種類別完成工事高の印刷用データとなります。

※「完工高」「元請」の金額を自動計算するものではありません。上積分の金額を足して入力してください。

入力：積上内訳

選択されている業種 (土)

◎内訳

業種	完成工事高			元請工事高		
	直前3年の内訳	直前2年の内訳	直前1年の内訳	直前3年の内訳	直前2年の内訳	直前1年の内訳
(土)	52,038	69,862	66,677			
計	52,038	69,862	66,677	0	0	0

業種がまたは空欄の場合、その行は印刷されなくなります。

←左に1年ずらす 右に1年ずらす→ 戻る(B)

(1) 「業種」の▼をクリックし積上げる業種を選択します。

(2) 「直前3年の内訳」「直前2年の内訳」「直前1年の内訳」に金額を入力します。

[←左に1年ずらす] …決算期間、完工高、元請金額を前期から今期へ移行します。

[→右に1年ずらす] …決算期間、完工高、元請金額を今期から前期へ移行します。

[戻る] ……………「工事種類別完成工事高」画面に戻ります。

⑥とび・土木・コンクリート工事・解体工事（経過措置）

{とび・土木・コンクリート工事・解体工事（経過措置）} の金額を入力します。

⑥-1 経過措置を反映させる（～2019/05/31 まで）

令和1年5月31日以降経過措置は使用しませんが、チェックを付けると印刷に反映します。

⑦その他工事

{その他工事} の金額を入力します。

⑧契約後 VE に係わる完成工事高の評価の特例

選択した値に○印をつけて印刷します。

⑨直3データ読込

「直前3年の施工金額」からデータを読み込むことができます。

工事種類別完成工事高：自動読込みオプション

経営事項審査申請書の審査対象業種を読み込む
審査対象業種に選択されている業種の行が追加されます。
既に存在する業種については追加されません。

直前3年施工金額からデータを読み込む
読み込むデータの範囲
 今期（一番新しい決算期間のデータを読み込みます）
 全て（今期から前々々々々期まで可能な限り）

税抜き処理をする（端数は切り捨て）

金額を1/1000にする（端数は切り捨て）

決算期間を自動計算する
決算日から計算します。
直前3年施工金額からデータを読み込む場合は、読み込むデータの決算期間を適用します。

期の繰越処理をする（今期を前期に、前期を前々期にスライドさせます。）

キャンセル 決定

[キャンセル] …入力した内容を登録せず、「入力：工事種類別完成工事高」画面に戻ります。

[決定] ……………設定した内容を決定し、直3データを読み込みます。

・オプション情報

入力：工事種類別完成工事高

基本情報 オプション情報

⑩ その他工事が全て0の場合は印刷しない

積上を印刷

積上は直前1年のみ印刷する

工事高計算表を印刷する

⑪ 特殊な決算処理 0

⑫ 完成高計算表の出力方法 値を出力 計算式を出力

⑬ 決算日判定 月末 月末でない 手動で判定

⑭

熊本県	その他
官公庁元請	
官公庁下請+民間	
計	
印刷年度	27年

項番31 工事種類別完成工事高の完工高計算表を2期平均の場合も出力する

項番32 工事種類別完成工事高の審査対象営業年度の前審査対象営業年度又は前々審査対象営業年度の計算は、完工高に月数を乗じたものを12で除する。(チェックがついていない場合は、完工高を12で除したものに月数を乗する)

直3ヶ月一括読込(A) ←1期戻す(R) 1期進める→(S) 合計確認(T) 印刷(P) キャンセル 登録(C)

⑩印刷オプション

印刷時のオプション設定ができます。

『他工事が全て0の場合は印字しない』

…その他工事の完工高・元請金額が0円の場合、印字しないようにします。

『積上を印刷する』…積上内訳に入力した内容を印刷します。

『積上は直前1年のみ印刷する』

…積上内訳に入力した内容で直前1年だけ印刷します。

『完工高表を印刷する』

…完成工事高の計算値または計算式を印刷します。

⑪特殊な決算処理

特殊な決算処理方法がある場合は該当する方法をプルダウンメニューから選択します。

⑫完成高計算表の出力方法

「完成工事高計算表」欄に「値」または「計算式」のどちらを出力するか選択します

⑬決算日判定

決算日を判定する条件を設定します。

⑭熊本県独自項目

熊本県の場合に使用します。

11-3 技術職員名簿

入力：技術職員名簿

① 印刷	② 新規	③ 出向	④ 通番 に○	⑤ 順序	氏名	生年月日	⑥ 資格	業種(1)			業種(2)			監理技術者 資格者 証交付番号	⑦ 継続 雇用	⑧ 継続雇用 適用 通番	⑨ 継続雇用 適用 役職名	⑩ CPD 単位
								業種 コード	資格 コード	講習 受講	業種 コード	資格 コード	講習 受講					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2	関東 次郎	平成13年05月14日	ビルダ						000002222...	<input checked="" type="checkbox"/>		取締役	15	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3	日本 市郎	平成03年05月14日	ビルダ							<input checked="" type="checkbox"/>		支店長	22	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4	日本 太郎	昭和55年02月14日	ビルダ	28	113		000			<input checked="" type="checkbox"/>		営業所長	25	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	船橋 三郎	昭和50年09月01日	ビルダ							<input checked="" type="checkbox"/>			20	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	横浜 史郎	平成04年04月01日	ビルダ							<input checked="" type="checkbox"/>			30	

フリガナ順 生年月日順 生年月日降順 順序リセット 技術職員登録(E) ソート(S)

恒常的雇用チェック

監理技術者資格者証交付番号欄を「第○○号」として印刷する
 継続雇用適用印刷時、「通番」はこの画面で入力した値を印刷する

継続雇用適用 印刷
 技術職員名簿 印刷 キャンセル 登録(C)

[フリガナ順]

…入力画面上でフリガナの順番に表示します。

[生年月日順]

…入力画面上で生年月日の順番に表示します。

[生年月日降順]

…入力画面上で生年月日の降順に表示します。

[順序リセット]

…設定した順番をリセットします。

[技術職員登録]

…「技術職員登録」画面に移行し、追加・編集することができます。

[恒常的雇用チェック]

…審査基準日より6ヶ月前に入社した職員にチェックを入れます。

[継続雇用適用 印刷]

…「継続雇用制度の適用を受けている技術職員名簿」の印刷を行います。

[技術職員名簿 印刷]

…「技術職員名簿」の印刷を行います。

[ソート] …… 「職員情報」を登録順に並び替えします。

[キャンセル]

…入力したデータを登録せずに画面を閉じ、「メニュー：経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……入力したデータを登録します。

① 印刷

印刷する技術者にチェックを入れます。

② 新規

新規登録した技術者にチェックを入れます。

③ 出向

出向している技術者にチェックを入れます。

④ 通番に○

チェックを入れると技術職員の「通番」に「○」を付けます。

⑤ 順序

印刷したい順番に番号を入力することができます。

⑥ 資格

[ビルダ] をクリックすると業種・資格・講習受講について選択することができます。

氏名	生年月日	業種(1)			業種(2)			監理技術者資格者証交付番号
		業種コード	資格コード	講習受講	業種コード	資格コード	講習受講	
日本 市朗	昭和47年12月29日	01	113	1	02	120	1	12345678901

業種(1)		
審査業種	資格	講習受講
(土) 113 ◎ 1級士不施工管理技士		1 受講した
(建)		2 その他
(大)		0 <空欄>
(左)		
(右)		
(屋)		
< >		

業種(2)		
審査業種	資格	講習受講
(土) 120 ◎ 1級建築施工管理技士		1 受講した
(建)		2 その他
(大)		0 <空欄>
(左)		
(右)		
(屋)		
< >		

◎は5点、○は2点、△は1点 経過措置を採用する

決定 キャンセル

[クリア] ……設定した内容をクリアします。

[決定] ……設定した内容を「技術職員名簿」に反映します。

[キャンセル]

…設定した内容を「技術職員名簿」に反映させず、「技術職員名簿」画面に戻ります。

⑦継続雇用

「継続雇用制度の適用を受けている技術職員名簿」に印刷する技術職員にチェックをいれます。

⑧継続雇用適用通番(※未使用欄)

「継続雇用制度の適用を受けている技術職員名簿」の通番を入力することができます。

※現在は、技術職員名簿から自動反映いたしますので入力欄は使用しません。

⑨継続雇用適用役職名

役職名を入力することができます。職員情報で登録された情報が反映します。

⑩CPD 単位

CPD 単位を入力することができます。職員情報で登録された情報が反映します。

11-4 その他の審査項目

・ページ 1

入力：その他の審査項目

ページ1 ページ2 都道府県独自項目 ①

労働福祉の状況	雇用保険加入の有無	1:有	健康保険加入の有無	1:有	
	厚生年金加入の有無	1:有	建設業退職金共済組合加入の有無	1:有	
	退職一時金制度 もしくは企業年金制度導入の有無	1:有	※以前の「退職一時金制度の有無」欄が「退職一時金制度もしくは 企業年金制度導入の有無」欄になっています。		
	法定外労働災害補償制度加入の有無	1:有			
建設業の営業継続の状況		※経営規模等評価申請書の画面で入力してください。			
営業年数			開始決定日	計画認可日	終結決定日
民事再生法又は会社更生法の適用の有無		2:無	令和04年12月08日	令和04年12月09日	令和04年12月10日
防災活動への貢献の状況	防災協定の締結の有無	1:有			
法令遵守の状況	営業停止処分の有無	2:無	指示処分の有無	2:無	
建設業の経理の状況	監査の受審状況	2	公認会計士等の人数	1 (人)	
			二級登録経理試験合格者の数	3 (人)	
② 研究開発の状況	研究開発費(2期平均)	60,000	(千円)	審査対象事業年度	審査対象事業年度の 前審査対象事業年度
				100,000	20,000
建設機械の保有状況	建設機械の所有及びリース台数	10 (台)			
国又は国際標準化機構が 定めた規格による認証又は 登録の状況	ISO9001の登録の有無	1:有			
	ISO14001の登録の有無	1:有			
	ISO27001の登録の有無	1:有	エコアクション21の認証の有無	1:有	

※「若年の技術者及び技能労働者の育成及び確保の状況」「知識及び技術又は技能の向上に関する取組の状況」「建設工事の担い手の育成及び確保に関する取組の状況」はページ2で入力してください。

印刷(P) キャンセル 登録(C)

[印刷] ……………「印刷オプション」画面に移ります。

[キャンセル] …入力した内容を登録せずに、「経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……………入力した内容を登録します。

①有無の選択

各項目で▼をクリックし、当てはまるものを選択します。

②研究開発の状況

「審査対象事業年度」と「審査対象事業年度の前審査対象事業年度」に値を入力しますと、自動計算され「研究開発の状況の研究開発費（2期平均）」に反映します。

・ ページ 2

入力：その他の審査項目

ページ1 **ページ2** 都道府県独自項目

① 若年の技術者及び技能労働者の育成及び確保の状況

若年技術職員の継続的な育成及び確保	1.該当	技術職員数(A)	若年技術職員数(B)	若年技術職員の割合(B/A)
		100	20	20.00
新規若年技術職員の育成及び確保	1.該当	新規若年技術職員数(C)	新規若年技術職員の割合(C/A)	
		10	5.00	

知識及び技術又は技能の向上に関する取組の状況

CPD単位取得数 (単位) 技術者数 (人)

レベル向上者数 (人) 技能者数 (人) 控除対象者数 (人)

建設工事の担い手の育成及び確保に関する取組の状況

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の状況 ② 4.ブランチナえるぼし認定

次世代育成支援対策推進法に基づく認定の状況 1.くるみん認定

青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定の状況 1.コースエール認定

建設工事に従事する者の就業履歴を蓄積するために必要な措置の実施状況 2.「全ての公共工事で実施」に該当

①若年技術者及び技能労働者の育成及び確保の状況

「技術職員数」「若年技術職員数」に値を入力すると「若年技術者の割合」が自動計算されます。
 「新規若年技術員数」に値を入力すると「新規若年技術職員の割合」が自動計算されます。

②建設工事の担い手の育成及び確保に関する取組の状況

各項目で▼をクリックし、当てはまるものを選択します。

・ 都道府県独自項目

入力：その他の審査項目

ページ1 ページ2 **都道府県独自項目**

大阪府独自項目

氏名	生年月日	等級	氏名	生年月日	等級

都道府県の独自項目を設定することができます。

11-5 工事種類別完成工事高付表

入力：工事①別完成工事高付表

印刷順	② 審査対象建設業左(全角18文字まで)	③ 右(半角20文字まで)	④ 完成工事高:左(半角36文字まで)	⑤ 右(半角20文字まで)
▶ 10	土木一式工事	1219050	とび・土木・コンクリート	66677
* 0				

※完成工事高欄は、印刷時右寄せになります。 ※様々な書き方に対応するため完成工事高欄に金額を入力しても自動的にカンマが入りません。 ※「Ctrl」+「Del」キーで、選択行を削除します。

キャンセル 登録(O)

[キャンセル] …入力した内容を登録せずに、「経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……………入力した情報を登録します。

①印刷順

印刷する順番に番号を入力します。入力画面も印刷順の値の小さい順に並びます。

②審査対象建設業 左

▼をクリックし振替先の工事名を選択、または直接入力します。

③審査対象建設業 右

振替後の金額を入力します。

④完成工事高 左

振替元の工事名を入力します。

⑤完成工事高 右

振替元の金額を入力します。

11-6 経理処理の適正を確認した旨の書類

入力：経理処理の適正を確認した旨の書類

経理処理の適正を確認した旨の書類

私は、建設業法施工規則第18条の3第3項第2号の規定に基づく確認を行うため、

① (株)日本建設 の 平成27年07月01日 から 平成28年06月30日 までの
第 27 期事業年度における計画書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等
変動計算書及び注記表について、わが国において一般に公正妥当と認められる企業会計の
基準その他の企業会計の慣行をしん酌され作成されたものであること及び別添の会計処理
に関する確認項目の対象に係わる内容について適正に処理されていることを確認しました。

商号又は名称

② 所属・役職

氏名

③

[印刷] ……………「印刷オプション」画面に移ります。

[キャンセル] …入力した内容は登録せずに、「経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……………入力した情報を登録します。

① 商号又は名称

{商号又は名称} を入力します。

② 商号又は名称／所属・役職／氏名

{商号又は名称} {所属・役職} {氏名}を入力します。

③ 顧客名を読み込む

顧客基本情報で登録したデータを {商号又は名称}に読み込みます。

11-7 技能者名簿

入力：技能者名簿

② 印刷	③ 順序	氏名	生年月日	④ 評価日	⑤ レベル向上の有無	⑥ 控除対象
<input type="checkbox"/>	0	日本 太郎	昭和55年02月14日		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	0	日本 市郎	平成03年05月14日	令和03年05月14日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	0	関東 次郎	平成13年05月14日		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

①

フリガナ順 生年月日順 生年月日降順 順序リセット ソート(S)

印刷 キャンセル 登録(O)

[印刷] ……………「印刷オプション」画面に移ります。

[キャンセル] …入力した内容は登録せずに、「経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……………入力した情報を登録します。

①表示データ

「職員登録」で「職員属性：技能者」にチェックが入っているデータを表示します。

②印刷

印刷したいデータにチェックを付けます。

③順序

[フリガナ順][生年月日順][生年月日降順]以外に印刷したい順番があるときに入力します。

※最小値は0です。

④評価日

評価日を入力します。

⑤レベル向上の有無

○をする場合にチェックを付けます。

⑥控除対象

○をする場合にチェックを付けます。

11-8 建設機械のリース契約に関する申出書について

建設① 保有状況② (建設機械のリース③) に関する申出④ ⑤ ⑥ ⑦

通番 印刷	メーカー名	型式	製造・車体番号	リース形態	リース期間	備考
20 <input type="checkbox"/>	△△△	ABC123-1	AS12345678	ファイナンス・リース	平成25年07月01日 ~ 平成29年06月30日	
40 <input type="checkbox"/>	○○○	XYZ500-2	QW9876543	ファイナンス・リース	平成27年02月07日 ~ 平成31年02月06日	
50 <input checked="" type="checkbox"/>	□□□	SR200-HB	ZX5555555	オペレーティング・リース	平成30年04月01日 ~ 平成35年03月31日	
60 <input checked="" type="checkbox"/>						

※「Ctrl」+「Del」キーで、選択行を削除します。
 ※「Tab」キーや「Enter」キーの移動では、一覧表内から「キャンセル」ボタン、「登録」ボタンへは移動しません。

[種別又は規格]欄の入力方法 キャンセル 登録(O)

[[種別又は規格]欄の入力方法]

…「県独自様式」の「建設機械の保有状況」に入力する方法を確認できます。

[[種別又は規格]欄の入力方法

「建設機械の種類」で選択した機種ごとに入力してください。

建設機械の種類	メーカー名	形式	適合番号又は製造番号	特記事項	ショベル系	自重	バックホウ	最大積載量	車両総重量	荷重
ショベル系掘削機	△建設機	AA-22BCD	0012345							
ブルドーザー	○×製作所	D20B-G	9965420			3.88ト				
トラクタ・ショベル	○×自動車	870G	○×連1123				1.3立方メー			

「ショベル系掘削機」は「ショベル系」
 「ブルドーザー」「ロータリーグレーダー」は「自重」
 「トラクタ・ショベル」は「バックホウ重量」
 「移動式クレーン」は「荷重」
 「大型タンク車」は「最大積載量」

閉じる(O)

[キャンセル] …入力した内容は登録せずに、「経営規模等評価申請」画面に戻ります。

[登録] ……入力した情報を登録します。

①通番

通番を入力します。

②メーカー名

機械のメーカー名を入力します。

③型式

機械の型式を入力します。

④リース形態

リースの形態（オペレーティングリース又はファイナンスリース）を入力します。

⑤リース期間

リース開始から終了までの期間を入力します。

⑦備考

備考を記載する場合に入力します。

⑧印刷

チェックを付けた行を印刷します。

11-9 工事種別別完成工事高付表（JCIP 準拠）

入力：工事種別別完成工事高付表（JCIP準拠）

① 基準決算 前期 前々期
令和5年3月1日～令和6年2月29日 令和4年3月1日～令和5年2月28日 令和3年3月1日～令和4年2月28日

決算	② 順	③ 評価対象建設	④ 完工高	⑤ うち元請	左に含める完成工	⑥ 完工高	⑦ うち元請
▶ 基準	10	土木一式工事	1,500,000	500,000	とび・土工・コンクリー	0	100,000
▶ 前期	20	土木一式工事	1,300,000	300,000	とび・土工・コンクリー	200,000	100,000
*	0		0	0		0	0

※「Ctrl+「Del」キーで選択行を削除します。

キャンセル 登録(C)

[登録] ……………入力した情報を登録します。

[キャンセル] …入力した内容は登録せずに、「経営規模等評価申請」画面に戻ります。

①基準決算 前期 前々期

決算期間を入力します。

②決算

〈基準〉、〈前期〉、〈前々期〉を選択します。

③順

印刷したい順番を入力します。※0を最小値とする

④評価対象建設業

業種を選択します。

⑤完工高/うち元請

積上げ後の完工高（うち元請工事）を入力します。

⑥完工高

⑤の完工高に含めた業種を選択します。

⑦左に含める完成工事

⑤の完工高に含めた業種を選択します。

⑧完工高

「⑦左に含める完成工事」の完工高（うち元請工事）を入力します。

11-9 印刷リストについて

各経営規模等評価申請作成画面の〔印刷〕をクリックすると「印刷リスト」画面を表示します。

印刷リストには書類名が表示してあり、任意の書類をクリックして選択します。

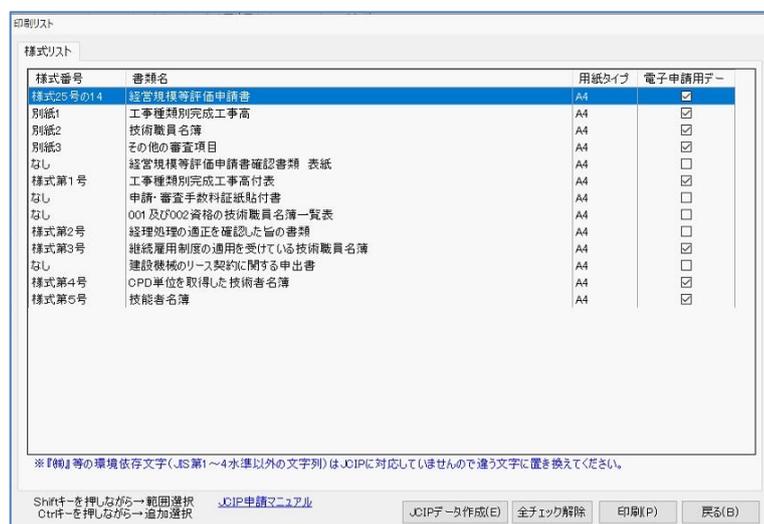
選択は複数できます。通常の場合、他の書類をクリックすると既に選択している書類は全て解除されますが、キーボードの [C t r l] キーを押しながら他の書類をクリックすると、追加して選択することができます。

キーボードの [S h i f t] キーを押したままクリックすると、直前にクリックした所との間が全て選択されます。

書類を選択した状態で [印刷] をクリックすると、選択した書類全てを印刷します。

※コンピュータの性能によっては、一度に多くの書類を印刷しようとするときフリーズ状態（コンピュータの動作が停止してしまう状態）になってしまう場合がありますので、書類数が多い場合には、小分けにして印刷するようにしてください。

※[印刷]をクリックすると「印刷オプション」画面（“4-2 印刷オプション画面について”を参照）を表示します。



[JCIP データ作成] …チェックを入れた書類の JCIP データを出力します。チェックを付けた後、[JCIP データ作成] ボタンをクリックします。（出力前に、必ずレビューで内容を確認してください。）

※出力手順は画面下「[JCIP 申請マニュアル](#)」のリンクをクリックしてください。

[全チェック解除] …電子申請用データ作成の全チェックを外します。

[印刷] ……………「印刷オプション」画面に移ります。

[戻る] ……………「経営規模等評価申請」画面へ戻ります。